

高次脳機能障害の理解を深める講演会

～当事者と伴走者が伝えたいこと～

突然の事故や病気などにより脳の一部を損傷したために、目に見えにくい困難を抱えることとなる高次脳機能障害。『見えない障害』と言われ、外見からは分かりにくい障害であるため、その特性や生活への影響は周りの人から十分に理解を得ることが難しく、誤解されてしまうことがあります。

今回は高次脳機能障害の当事者である今井良氏とビジネスパートナーの大黒太郎氏をお招きして、高次脳機能障害の診断に至った経緯や仕事や生活上での苦悩や成功体験などをお話いただきます。

「共に働く共に生きる」想いを聞いて、高次脳機能障害の知識や気づきを深めてみませんか。

◇講師紹介◇



一休 7s.service、一般社団法人一休
代表 いまい りょう 今井良氏

明石生まれの明石育ち。明石商業高校卒業。
卒業後すぐにガテン系に。2000年から福祉業界へ。事務職員、相談員、ケアマネージャーとしての経歴がある。2023年12月に交通事故に遭い、2024年6月高次脳機能障害と診断される。



株式会社ダイコク住宅
代表取締役 だいこく たろう 大黒太郎氏

大阪府堺市出身。西大和学園高等学校、近畿大学商経学部卒業。2014年から株式会社ダイコク住宅代表取締役を務める。主な業務としては不動産売買仲介コンサルティング、セミナー講師、事業者向け市場調査支援業務、クラブDJ。

日時

令和8年1月31日(土)
14:00~16:00(13:30 開場 受付開始)

会場

〒673-1431 加東市社26
社福祉センター2階 レクリエーション室

定員

来場 50名 / ZOOM 50名
(いずれも先着順)

参加
無料

※受講者を対象に手話通訳・要約筆記を行います。
※会場にはヒアリングループ(難聴者の聞こえを支援する機器)を設置します。
※感染症の感染拡大により開催方法をオンラインのみとする場合や、気象状況等により中止する場合がございます。
あらかじめご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

「高次脳機能障害の理解を深める講演会～当事者と伴走者が伝えたいこと～」

参加申込書

申し込み方法

以下のいずれかの方法でお申込みください

○二次元コードで…パソコン、スマートフォン等を利用して
右記の二次元コードを読み取り
お申込みください。



申し込み受付
12月 8日(月)～
1月 16日(金)まで

※定員になり次第締め切ります

○FAX で……本用紙に記入し、送信してください

○お電話で…**0795-42-0806** 加東市障害者相談支援センターつむぎ
【受付:平日(12/29～1/5を除く)8時から17時】

※ ZOOM で参加される方には、1週間前にメールで URL を送信いたします。

※ 開催方法の変更や中止の場合にはメールにてご連絡いたしますのでメールアドレスをお持ちの方は
申し込みの際に、連絡の取れるメールアドレスをお知らせください。

FAX お申し込み 0795-42-0807



FAX 送信方向

ふりがな	
氏名	
連絡先	【電話番号☎】 【FAX番号☎】 【メールアドレス】
所属	以下の項目にチェック☑してください。 <input type="checkbox"/> 当事者・家族 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 支援機関 <input type="checkbox"/> その他 ()
参加方法	来場 ・ ZOOM
講師への質問 があればご記 入ください	
配慮が必要な方は以下の項目にチェック☑、ご記入ください。	
<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> ヒアリンググループ <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> その他 ()	